

(様式第21)

※入力シートへの記載が自動で反映される項目があります

交付決定番号:	自動入力
補助事業者名:	自動入力
共同補助事業者名:	自動入力

取得財産等管理明細表(令和4年度第2次補正予算)

小売価格低減に資する石油ガス設備導入促進補助金 業務方法書第24条第3項の規定に基づき、以下のとおり報告します。

機器等を保管している場所(名称)		自動入力						
機器等を保管している住所		自動入力						
区分	※自動入力 財産名	規格	数量	単価(円/税抜)	金額(円)	取得年月日	処分制限期間(年)	備考
(口)	LPG供給設備	980kg	1	1,000,000	1,000,000 (1,100,000)	令和5年9月〇日	10年間	
(口)	給湯機		1	500,000	500,000 (550,000)	令和5年9月〇日	6年間	
				合計	0 (0)			

区分は全て (口)
※自動入力

数量は全て1としてください

LPG供給設備とはバルク及び調整器等供給設備のことをいいます

規格欄は型番でなくて結構です。異なる機種を複数台導入する場合、いずれかひとつの規格を入力してください

補助対象経費を記入願います。

▶ 処分制限期間は大蔵省令に基づく償却期間とします。
▶ 償却期間の異なる機器が含まれる場合は、主となる機器の償却期間を記載してください

大蔵省令に基づく償却期間(例)
バルクタンク 10年
給湯機 6年
GHP 13年または15年

※ペーパーライザー、調整器、GHP室内機等の周辺機器は、その主たる設備に含める。

- 注1. 対象となる取得財産等は、取得価格又は効用の増加価格が業務方法書第26条第1項に定める処分制限額以上の財産とする。
- 注2. 財産名の区分は、(イ)事務用備品、(ロ)事業用備品、(ハ)書籍、資料、図書類、(ニ)無体財産権(工業所有権等)、(ホ)その他の物件(不動産及びその従物)とする。
- 注3. 数量は、同一規格等であれば一括して記載して差し支えない。単価が異なる場合は分割して記載すること。
- 注4. 取得年月日は、検収年月日を記載する。